

令和6年度全国学力・学習状況調査 半田市の調査結果について

半田市教育委員会

令和6年4月18日（木）に実施された全国学力・学習状況調査の結果について、文部科学省より通知がありましたので、概要をお知らせします。半田市教育委員会では、調査結果を踏まえた改善策を進めてまいります。保護者の皆様におかれましてもご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

1. 調査の内容

- (1) 目的…全国の小学校6年生・中学校3年生を対象に学力や学習状況の調査を行い、その結果を把握・分析し、児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (2) 内容…教科に関する調査（国語、算数・数学）
生活習慣や学習環境等に関する質問調査

2. 教科に関する調査の結果

お子様の結果につきましては、9月上旬に各学校より個票を配付させていただいております。結果は、あくまでも学力の特定の一部ではありますが、得意な領域や不得意なことから知っていただき、今後の学習に生かしていただきたいと思っております。

3. 生活習慣や学習状況等に関する質問紙調査の結果

学習状況について、よい傾向や改善を図りたい項目は以下のとおりです。

(1) よい傾向

- ・わからないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え工夫している。
- ・将来の夢や目標をもっている。
- ・携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている。

(2) 改善を図りたい項目

- ・規則正しい生活をする。
- ・自分で計画を立てて家庭で勉強している。
- ・問題の解き方がわからないときに、あきらめずいろいろな方法を考える。
- ・授業で学習したことや先生などから教えられたことを普段の生活に役立てる。

4. 平均正答率の高い児童生徒にみられる学習状況

教科や質問紙調査から、平均正答率の高い児童生徒がどんな生活をしているのか、また、どんな姿勢で学習に臨んでいるのか、傾向を調べました。その傾向から望ましい生活習慣や学習に対する姿勢について、以下のように提案します。

○学習に取り組む姿勢

- ・課題の解決に向けては、自分で考え、自分から取り組みましょう。
- ・友達や周りの人の考えを大切に、協力して取り組みましょう。
- ・自分の考えを話すときには、文章や話の組立てを工夫しましょう。
- ・詳しく知りたいことがあったときは、自分で学び方を考え、工夫してみましょう。
- ・授業で学んだことは、その授業で終わりではなく、他の学習をするときや普段の生活にも生かせるように考えましょう。

○基本的な生活習慣

- ・テレビゲーム（スマホ等でのゲームも含む）や動画視聴は、時間を決めて長くなりすぎないようにしましょう。
- ・決まった時間に寝て、決まった時間に起きるようにしましょう。

5. 子どもたちがよりよく生きるために

半田市教育委員会ではキャリア教育を推進しています。自分のよさに自信がもてるようにするとともに、学習意欲の向上、学習習慣の定着を図ります。「幼保小中一貫教育 HANDAプラン」に基づいて、幼稚園・保育園、子ども園、小学校、中学校の教職員が一貫した考えでキャリア教育を推進し、子どもたちがよりよく生きるために必要な4つの力「キャリアA・B・C・D」を育むことで、学習指導要領が示す「主体的・対話的で深い学び」を実現します。

※キャリアA・B・C・Dとは

Action（アクション）：課題解決に向けて行動する力

Believe（ビリーブ）：自分のよさを信じる力

Communication（コミュニケーション）：人間関係を形成する力

Dream（ドリーム）：夢を育む力